



## 命を見つめる日々 (2)

6月29日は佐世保空襲の日です。平和集会でこんな話をしました(抜粋)。

.....  
今日の平和集会は、亡くなった人の気持ちを考え、「辛い亡くなり方でしたが、別の世では幸せになってください。」とお祈りをする日です。そして、「絶対に平和な日にしますよ。」と誓う日です。

昨年の平和集会で、校長先生はお母さんの話をしました。お母さんが高校生ぐらいの頃、何も知らずに爆弾をつくっていたというお話です。爆弾を作らされていたその手で平和の鶴を折っていたというお話でした。2年生以上の方は、覚えているかな。

先生のお母さんは9人兄弟の末っ子です。お兄ちゃんが一人で、後はみんなお姉ちゃんです。たった一人のお兄ちゃんがかっこよかったそうです。でも、若いころ戦争に行き、遠い国で亡くなりました。その頃は、写真がありませんでしたので、近くに住んでいる中学校の美術の先生が絵の具でお兄ちゃんの顔を描いてくれました。その絵は、今もお母さんの実家の仏様の上に飾ってあります。

先生のお母さんは、最近テレビを見て「おとろしか」「おとろしか」と言います。怖いという意味です。ロシアとウクライナの戦争を映したテレビを見て言っているのです。亡くなった人や傷ついた人を見ると、お兄ちゃんを思い出すそうです。

「何でこがんことばするとよろか。おとろしかねえ。」。「戦争さえなかったらねえ…」お兄ちゃんを亡くして80年間、ずっとそう言い続けています。

一年生が「大きなかぶ」の勉強をしています。「うんとこしょ、どっこいしょ」。

このお話はロシアの民話です。

先生が「おじいさんは、どんな気持ちで種をまいたのかな。」と尋ねました。みんな口々に「大きく育て」「早く食べたいなあ」と言いました。するとある子が言いました。「全国の人に食べてほしい。全国の人を喜ばせたい。」。

他のある子が言いました。「大統領にも食べさせたい」。

みんなで協力する楽しさや喜びを知れば、戦いはなくなるでしょうね。

皆さんも幸せの種をまいてくださいね。



### 福祉体験（5年）

一人が、目や耳、体が不自由な状態を体験し、もう一人がその介助体験をします。大変さに関わり合うことの有難さを学びました。子供たちがどんどん優しくなっています。



### 命が育ちました

子供たちが育てた花や野菜が校舎を取り囲んでいます。アサガオ、ミニトマト、ナス、キュウリ…。

玄関のプランターには、花言葉も添えられています。マリーゴールドの花言葉は「健康」。



### 新たな3学期制について

以前からお知らせしていた通り、令和4年度から新たな3学期制に取り組んでいます。

○新学期区分により、

令和4年度の1学期終業式は7月22日（金）、2学期始業式は8月29日（月）になります。なお、2学期の始まりは一部短縮日課にし、生活の変化に適応しやすくします。また、今後、評価などで個人情報を多く取り扱う時期は、安全で確実な評価をするため、一定期間短縮日課にする場合があります。（後日、別紙にて改めてお知らせします）。

○1学期終業式に通知表（あゆみ）を渡します。

お子様の長所や課題をお伝えします。夏休みは、それをもとに長所を伸ばし、課題を克服してほしいと思います。

○新3学期制の基本的な考え方（佐世保市教育委員会）

子どもたちの学びの保障を第一義として

- ・学期区分の構築
- ・保護者との強固な連携による確かな信頼関係の構築
- ・学校関係者の負担過重に配慮した、働き方改革の推進

### 7月の主な行事予定

6日（水）委員会活動

（10日（日）参議院議員選挙 ※図書室が会場になります）

13日（水）クラブ活動

14日（木）ひまわりのめあて発表会  
パールシー見学

22日（金）1学期終業式

（23日（土）～ 夏休み）

26日（火）個人面談

27日（水）個人面談

28日（木）個人面談

29日（金）個人面談